



2018年9月 No.304

会 報

54期 第1号

第54期 クラブスローガン

「奉仕の礎に楽しい例会」



第54期クラブ会長 L.竹内 伊吉

2018年～2019年

☆国際協会公式テーマ グッドラン・ビュート・イングバドター
『We Serve』

☆334複合地区スローガン

「We Serve」 前向き思考で真の奉仕と大きな感動

☆334-E地区 地区ガバナーズスローガン

価値観を共有し 思いやりと創意工夫
しなやかな奉仕

Share Values Caring and
Creative Ingenuity Supply service



第54期 クラブ新八役



7/28 中学生サッカー大会 開会式

長野中央ライオンズクラブ

URL <http://nagano-chuo-lions.logos.jp>

長野中央ライオンズクラブ 54期 新任の挨拶



会長 L.竹内 伊吉

第54期長野中央ライオンズクラブの会長を務めさせていただきます。1年間、何卒よろしくお願いいたします。

史上初の米朝首脳会談が実現し、北朝鮮の完全非核化が成るのか世界中が注目している中でありますが、我が国では、森友、加計学園、セクハラ発言問題等に時間を費やして、国の重要案件審議が疎かにされ、国際問題は置いてきぼりにされているような感じの今日この頃であります。

我が長野中央ライオンズクラブは今年で54期を迎え、過去には100人を超える正会員を要した伝統あるクラブであります。良き伝統は引継ぎ、その上会員の増強を図らなければと考えております。それには、「長野中央ライオンズクラブに入会、在籍して良かった、例会に出席する事が楽しみだ」、という雰囲気醸成が必要だと考えております。

今期の会長スローガンを「奉仕の礎に楽しい例会」とさせていただきました。ライオンズクラブは、上位下達型の組織ではなく、すべての会員が平等に意見を述べ、皆で話し合っ物事を決定していく奉仕団体であります。例会は、会員皆が定期的に食事を取りながら友情を育み、そこから活動の知恵やパワーを生む大切な場所なのです。

受け継がれて来た伝統もほとんど義務ではありません。例会の敷居を低くするため、会議の内容や構成を見直す必要もあると考えております。行事の企画をすること、ためになる講演を聴くこと、奉仕事業を実施すること、仲間と親睦を深めること、自分達のクラブ例会が楽しく、有意義なものに成るよう検討していただきたいと思います。

ライオンズクラブのモットーである「We Serve (我々は奉仕する)」を礎に、多くの仲間と共に人道奉仕を行う、助け合う、素晴らしいことではないでしょうか。皆様のご理解をいただき、より一層楽しいクラブになりますよう努めてまいります。

長野中央ライオンズクラブの発展のためにも、皆様のお力添えをお願い申し上げる次第であります、どうかよろしくお願いいたします。



幹事 L.宮下 正典

第54期幹事を務めさせていただくことになりました、L.宮下です。ライオン歴、僅か3年ながら、会長方針である「奉仕の礎に楽しい例会」を実行し、例会出席率やアクティビティへの参加率の向上を図る努力をしていく所存です。またクラブ内の和を尊び、さらに他クラブと調和を図ることも心がけたいと思います。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



会計 L.駒津 敏

第54期会計を仰せつかりましたL.駒津です。クラブ運営については非常に経験不足で若輩の私にとって大変な重責に身が引き締まっております。理事会、例会で承認されました予算を忠実に運営してまいります。

本年度L.竹内会長のスローガン「奉仕の礎に楽しい例会」を一年通じて皆様と共有し、会員同士のコミュニケーションがより活発となりますよう知恵も絞ってまいります。みなさまのなご一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。



第一副会長 L.原田 浩道

第54期第一副会長の重席を預かる運びとなりましたL.原田でございます。54期L.竹内会長のスローガン「奉仕の礎に楽しい例会」のもとに微力ながら努めて参りたいと思います。よろしくお願いいたします。

運営委員会を主に担当させていただくにあたり、クラブの課題であります会員増強を進めなくてはなりません。担当準備委員会の段から会員減少に伴う問題もあり、頭を痛める場面も少なくありませんでした。しかしながら近年頼もしい新しいメンバーも増え、それぞれの立場で積極的に活動している姿がありますが、どうしても一極集中になってしまい個々のメンバーの負担が増しているのも現状だと思います。ぜひ楽しい例会、素晴らしいクラブを実現し、一緒に活躍する新会員を迎え、更なる活発なアクティビティを遂行し、PR委員会を中心に外部へ活動を発信し、当クラブの魅力をアピールし続けることができれば、会員の増強・出席率増・退会防止等に繋がるのではないかと思います。今期一年間よろしくお願いいたします。



第二副会長 L.齋藤 栄嗣

長野中央ライオンズクラブ第54期を迎え、今期第二副会長の大役を仰せつかりましたL.齋藤です。

半世紀余りの歴史を重ねて参りました長野中央ライオンズクラブにも、ここ数年の間に新たな仲間も多数加わりました。「WE SERVE」われわれは奉仕するのライオンズ精神の下、再度そのフレッシュな力を糧として、発展していくことを望み、協力していきたいと思っております。54期L.竹内伊吉会長のスローガン「奉仕の礎に楽しい例会」のもと、事業委員会所属の各委員会が、スムーズな活動ができるように協力してまいります。一年間会員皆様のご協力の程、よろしくお願いいたします。



第三副会長 L.海野 正信

54期L.竹内伊吉会長の「奉仕の礎に楽しい例会」のスローガンのもと、第三副会長の大役を仰せつかりましたL.海野でございます。

担当は特別委員会であり、指導力育成 (GLT)・会則付則・友好親善・接待・大会・会員厚生委員会の名が示すとおり、広範囲の活動が求められる委員会です。

会長方針にありますように、「指導力育成プログラムを作成し、年次大会に協力し、ゾーンと連携のうえ、協力、後継しながら、他クラブとの友好親善 (チャリティーゴルフ)」も図ってまいります。会員各位の温かいご支援、ご協力をお願い申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。



ライオンテーマー L.伊藤 博



テールツイスター 〔2R GMT・GLT委員〕 L.田中 博明

各委員長・地区役員のご紹介



計画・財務
L.上田 正昭 委員長



出席
L.野田 正廣 委員長



会員・会員増強 (GMT)・
家族会員 (FWT)
L.渋谷 一男 委員長



PR・情報・記録保存・
会報・IT
L.小山 卓延 委員長



市民奉仕・環境保全
L.有賀 良和 委員長
〔地区GMT・GLT副委員長〕



YCE・少年少女指導・LCIF
L.小林 学 委員長
〔LCIFコーディネーター〕



視聴覚障がい者福祉・
四献推進
L.坪根 正晃 委員長



指導力育成 (GLT)・会則付則・
友好親善・接待・大会・会員厚生
L.鹿熊 彰 委員長



〔地区FWT 副委員長〕
L.中島 しず枝

例会ニュース

7月第一例会 《会長方針・年間計画発表例会》 7月12日(木) 18:30

ライオンテーマー L. 伊藤 博

第54期の新体制が発足して初めての例会、7月第一例会は「会長方針・年間計画発表例会」が開催されました。

L.竹内伊吉新会長からの54期会長方針発表は、「多忙の中でも会員全員が在籍して良かった！例会に出席することが楽しみだ！と積極的に参加したくなる雰囲気醸成することで、伝統ある当クラブがより発展することを目指す。」と笑顔の奥に強い思いを感じる、新たな船出にふさわしい力強い方針発表となりました。会長スローガンは『奉仕の礎に楽しい例会』。毎月開催される「例会」に重きを置いた内容に、例会進行を担当するライオンテーマーの立場としても、身が引き締まる思いです。

計画財務委員長 L.上田正昭からは、「第54期年会例会計画」と「第54期予算案」が発表されました。今期は、通常の例会会場とは異なる会場での例会も多数計画されており、会長スローガンの実現に向けた工夫が感じられました。

例会最後の出席状況報告に際しては、出席委員長 L.野田正廣より「今期は100%の出席率を目指す」という、会長の思いを代弁するような頼もしい言葉も飛び出し、緊張感のある中で今期初回の例会が締められました。

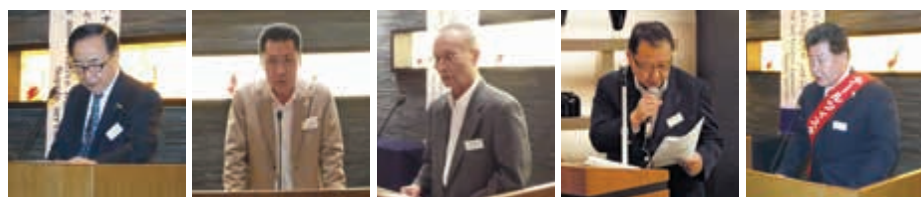
盛りだくさんの内容の例会となりましたが、皆様のご協力により、2分程度のオーバーで無事例会を終了することができました。今年1年、会長スローガンに沿って、毎回「楽しい例会」の進行に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



地区ガバナーより任命状伝達



7月の誕生ライオンの皆様



7月第二例会 《納涼例会》 7月26日(木) 18:30

市民奉仕・環境保全委員長 L. 有賀 良和

連日の猛暑日が続く中、7月第二例会（納涼例会）が一年ぶりにホテル国際21のDONO DONOで開催されました。

昨年に引き続き 白鳥バレエ学園講師の塚田まゆり先生率いる「ダンススタジオ ブロードウェイ ダンス チーム」による野外での猛暑を吹き飛ばすかのような子供達の華麗なダンスに、参加していただいたライオンの皆さんも次第に盛り上がり行きました。最後のダンスになりますと、子供達の中にライオンの皆さんも飛び入り参加していただき、一緒になって踊っていました。短い間でしたが、子供達との楽しい時間を過ごせました。

野外での暑さもあり飲み物もとても多く頼んでおりました。その後皆さんが和気藹々の中、ソングリーダーの元に「また会う日まで」を大きな輪になり歌い、クラブの団結がはかられたひと時でした。第54期が猛暑の中、スタートし始めました。



塚田まゆり先生



例会ニュース

8月第一例会 《委員会年間計画発表例会》 8月9日(木) 18:30

ライオンテーマー L. 伊藤 博

8月第一例会は、「委員会年間計画発表例会」が開催されました。

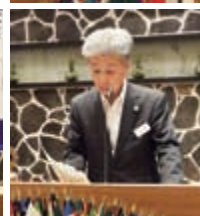
各委員会からの発表の前に、L.竹内会長より、「西日本豪雨災害支援について」のご説明、第44回日本・フィリピン合同医療奉仕活動の実行委員委嘱についてのご説明があり、参加会員からのご承諾をいただきました。

委員会年間計画発表では、『運営委員会』4委員会、『事業委員会』3委員会、『特別委員会』1委員会より、各委員長がそれぞれ思いのこもった言葉で1年間の計画発表を行いました。

各委員会の皆様、各委員長を中心に年間計画に沿った活発な活動をよろしくお願いいたします。



8月の誕生ライオンの皆様



8月第二例会 《334-E地区 2R・3Zガバナー公式訪問 合同例会》 8月21日(火) 15:00

出席委員長 L. 野田 正廣

信州新町ライオンズクラブがホストクラブで「ガバナー公式訪問合同特別例会」が開催されました。

本例会では今年度の地区ガバナーの L.菅沼哲夫（飯田ライオンズクラブ所属）より基本方針表明があり、改めて334-E地区ガバナースローガン「価値観を共有し 思いやりと創意工夫 しなやかな奉仕」に込められた思いを各々が確認する機会となりました。また、ガバナー公式訪問記念事業として、ケアスロープ（車いす用可搬型スロープ）4台が長野市へ寄贈されました。必要な皆様のもとに届き、お役に立てることを切に願っております。

記念祝宴では、昨年に引き続き加藤長野市長をお招きし、ご祝辞を頂戴しました。アトラクションでは小助・小時のお二人による曲芸で会場を盛り上げていただき、とても楽しい中で時間が流れ、最後はライオンズ・ローアで閉会となりました。



信州新町LC L.戸矢崎会長



334-E地区 地区ガバナー L.菅沼哲夫



2R・3Z ZC L.田中信臣



加藤長野市長



小助・小時のお二人



「題名のない会員コラム」

L.大前 憲治

昨年、古希を迎え健康保険高齢受給者証をもたされ年寄り扱いされる時期にさしかかりました。長野市に居を構え起業して三十七年になりますが、私達団魂世代は遅く高度成長期を爆進し働き、バブル崩壊後も日本経済の下支えを担ってきました。ところが少子高齢化の波は荒く、永くこれから迎えようとする老後に思わぬリスクとしてのし掛かってきます。

2025年問題と称されていますが、華々しく咲き誇る東京五輪の花はその5年後どうなるのでしょうか。近年人手不足が深刻化していますが、未だ入口であり必然のことです。人によるサービスが危ないのです。

長野中央LCに入会して30年経ちますが、仕事とクラブ活動の両輪を必死にこぎ続けた50代は楽しくもよく働き、遊び、寝る時間を裂きました。身体は正直者です、還暦後に体調を崩しクラブ活動を制限し休養を余儀なくされました。現在は企業スピリッツを見つめ直し、事業継承のリレーゾーンに入っております。身体を整え、心を整え再びクラブの奉仕活動に戻る一步を心掛けて参ります。



L.増田 隆雄

私は1981年に当クラブへ入会しまして早38年になります。お陰様でこの間、ライオンのご指導とご鞭撻を賜り、成人した後のおよそ8割をライオンと共に生かされて参りました。45周年後の2年間、そして50周年後の3年間とお休みをいただきましたが、この度、正会員へ復帰いたしました。

私にとってライオンズ人生を語るとしましたら、人生の動輪・両輪かと思っております「ひとつは仕事、もうひとつはライオンズ」であります。メンバー一人ひとりが師であり、模範でありまして、ライオンズ活動を通じて私自身を高じることが叶いました。私にとってクラブメンバー各位は人生の羅針盤であり、あらゆる面で多くを学ばせていただきました。これまでに仕事面で大変な時期もありました。そんなときライオンズパワーが私の力となり支えとなりました。また健康面で病に侵される状況が多々ありました。厳しい局面を微力な私でも乗り越えることが出来ました。そんなときもまたライオンズパワーが私を救ってくれました。

何故ここまでライオンズ現役にこだわるのか、答えは一つ「ライオンズが我を高め、ライオンズが我を生かしてくれるから」にほかありません。いまやライオンズでの奉仕活動は、かけがえのない存在であり、人生の支えでもあり続けます・・・(*^。^*) ライオンズの想いを徒然なるままに語りました。



改めて 知っておきたい

ライオンズクラブ入門講座



ライオンズクラブの目的

- ・世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる。
- ・よい施政とよい公民の原則を高揚する。
- ・地域社会の生活、文化、福祉および公徳心の向上に積極的関心を示す。
- ・友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる。
- ・一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない。
- ・奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また、商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める。

「ライオンズクラブの目的」は1917年、テキサス州ダラスで開かれた第1回大会で起草され、1919年の第3回大会で正式に決定した。アメリカ各地にそれぞれ存在していたクラブが、一つの組織となって活動を始める時に、力を合わせて達成しようとした目的である。それがアメリカのみならず世界に受け入れられ、広がっていったのである。

ライオンズクラブのモットー

「We Serve (われわれは奉仕する)」

このモットーは1954年、国際協会が募集したコンテストの

応募作品の中から、カナダ・オンタリオ州フォントヒル ライオンズクラブの L.スティーブンソンの作品が採択されたものである。主語が「私」ではなく「われわれ」であるところにライオンズクラブの特徴がよく現れている。皆が力を合わせて人道奉仕を行う。助け合う。そういう組織のモットーである。

スローガン

「Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety (自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)」

1917の最初の会議でライオンズクラブの名称が決定した時、これはまだ百獣の王ライオンが象徴する強さや高潔さといったあらゆる善なるイメージを意図するだけのものであり、中には名称変更を希望する会員もいた。しかし1991年に行われた第3回大会でコロラド州デンバーの L.ハルステッド・リッターが行った演説により、異議を唱える者はなくなった。「LIONSの綴りは我々がアメリカ市民としての真の意義と基盤を持つことを広く国民に宣言するものです。すなわち L は Liberty, I はIntelligence, O, N, SはOur Nations Safety、これらの頭文字を組み合わせたものです。」

そしてこれが、ライオンズクラブのスローガンとなったのである。

※ライオン誌日本語版委員会編 第3版第4刷

ライオンズ・スクール初級編 ライオンズクラブ入門 より抜粋

アクティビティ・レポート

第27回 長野市長杯・長野中央ライオンズクラブ杯 中学生サッカー大会

YCE・少年少女指導・LCIF委員長 L. 小林 学

長野市サッカー大会主催、長野中央ライオンズクラブ共催の第27回を数える歴史ある中学生サッカー大会が北信や千曲市などから24チームが参加して、7月7日(土)から決勝戦の8月11日(土)まで約1ヵ月間、熱い戦いを繰り広げました。予選大会を今年から千曲川の「リバーフロントガーデン」に移し、前年まで使用していた土のグラウンドから、芝生のグラウンドへ変わったことで、選手たちの臨場感、緊張感がより強く伝わってきました。天候不順や台風の影響、また猛暑の中、開催時間の前倒しを余儀なくされ、関係者は気の抜けない試合開催期間ではなかったでしょうか。

小雨の降る中、7月28日(土)の開会式は予選大会を勝ち抜いたチームが参加して千曲川「リバーフロントガーデン」にて行われました。会員協力のもと開会式の設営や、予選を勝ち上がってきたチームへの激励を行いました。天候のコンディションの悪い中ではありましたが、開会式後の選手たちは懸命にボールを追いかけていました。

8月11日(土)の決勝戦は、「川中島中学校 対 AC長野パルセイロ」の対戦となりました。互いに一步も譲らず2対2の同点からのPK戦を制して優勝したのは川中島中学校でした。準優勝は「AC長野パルセイロ」3位は「中野エスペランサ」4位に「裾花FCJYヴィエント」でした。決勝戦後の表彰式では L.竹内会長から優勝チーム、準優勝チームにそれぞれカップが贈られ、また3位と4位のチーム、ならびにMVPの選手には盾が贈られ、ライオンから選手それぞれにメダルの授与が行われました。

一途にボールを追いかけて、負けても笑顔をつけない爽やかさに感動を覚えるとともに、次世代を担う少年少女の健全育成に微力ながら貢献できている認識を新たにしました次第です。

開会式27名、閉会式32名と、大勢の会員皆様の早朝、猛暑の中のご参加、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

そして選手の皆さん暑い中での感動のプレーありがとうございました。

〈開会式〉7月28日(土)



第26回優勝チーム



〈閉会式〉8月11日(土)



川中島中学校の皆様



長野経済新聞8月25日発行3面に掲載

ドネーション

7月12日 第一例会

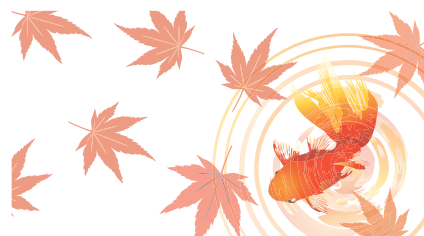
L.松本 節子	10,000円
53期、皆様より多大なご協力をいただきました。たくさんのドネーションありがとうございました。	
L.竹内 伊吉	10,000円
今年一年、よろしくお願いいたします。	
L.宮下 正典	5,000円
54期が始まりました。一年間、よろしくお願いいたします。	
L.駒津 敏	5,000円
54期、一年間よろしくお願いいたします。	
L.原田 浩道	5,000円
一年間、前列にいます。よろしくお願いいたします。	
L.海野 正信	5,000円
第三副会長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。	
L.伊藤 博	5,000円
54期、ライオンテーマーを務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。遅くなりましたが、本日53期会報4号を配布いたしました。	
L.上田 正昭	5,000円
本年度テールツイスター田中ライオンに、ご協力をよろしくお願いいたします。	
L.野田 正廣	2,000円
出席100%。よろしくお願いいたします。	
L.上野 仁	5,000円
初回例会、がんばってください。1年間よろしく！	
L.渡辺 昌祺	5,000円
未だ体調が不完全のため、皆様にご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。	
L.村上 義徳	5,000円
娘が毎日書道展に入選し、東京都美術館に展示されます。自慢の娘です。	
L.三浦 靖雄	5,000円
医療保険で後期高齢者（75歳以上）になりました。あまりうれしくありません。	
L.高田 茂	3,000円
誕生日、ありがとう。	
L.渋谷 一男	3,000円
誕生日、ありがとうございます。	
合計	78,000円

7月26日 第二例会

L.齋藤 栄嗣	10,000円
第54期、力を合わせてがんばりましょう！	
L.鹿熊 彰	10,000円
趣味の会、よろしくお願いいたします。楽しい飲み例会の前のお願いごとで、すみませんでした。	
L.日置 隆	5,000円
ゴルフ県アマ戦、二次予選を通過しました!! 来年はぜひ、原田さん、齋藤さんも出ましょう!! 決勝もがんばります!!	
L.高田 茂	5,000円
木曜会役員御苦労コンペで、準優勝しました。	
合計	30,000円

8月9日 第一例会

L.宮下 正典	5,000円
各委員長の皆様、委員会年間計画発表ありがとうございました。今週末は、いよいよサッカー大会閉会式です。ご参加よろしくお願いいたします。	
L.小山 卓延	2,000円
超多忙の猛暑の中、無理をお願いして田中ライオンにエアコンを取り付けていただきました。ありがとうございます。また、委員会報告の機会をいただき、ありがとうございました。	
L.小林 学	2,000円
サッカー開会式、ありがとうございました。閉会式もよろしくお願いいたします。	
L.坪根 正晃	3,000円
視聴覚障がい者福祉・四献推進委員会の活動にご協力をお願いいたします。	
L.伊藤 博	3,000円
各委員会からの年間計画発表、ありがとうございました。	
L.有賀 良和	2,000円
9.30 フードドライブ事業、皆様よろしくお願いいたします!!	
L.林 時男	3,000円
誕生日、ありがとうございます。	
L.上田 正昭	3,000円
誕生日、ありがとうございます。	
L.増田 隆雄	5,000円
お陰様で、無事古希を迎えました。また誕生日、ありがとうございます。	
L.和田 正彦	3,000円
お誕生日プレゼント、ありがとうございます。	
L.原田 浩道	3,000円
誕生日、ありがとうございます。	
合計	34,000円



編集後記

第54期会報の編集委員長を務めさせていただきますPR・情報・記録保存・会報・IT委員長の小山卓延です。今までに、こういった会報制作に携わる経験がなく、第一号発行までには沢山の心配と苦労がありました。こうして無事に発行できたこと、関係する皆様に心より感謝を申し上げます。歴代の編集委員長が作り上げてきた歴史を大切にしながらも、少しでも新たな風を吹き込むことができればと考え、「題名のない会員コラム」のコーナーを新設いたしました。例会やアクティビティ、懇親会を通じてお互いを知る機会はあります。ただ、ベテランのライオンと、私のような経験の浅いライオンがお互いを知るためには、必ずしも充分だとは言えないと感じております。このコーナーをきっかけに会員同士の会話（話題）が増え、会長方針である「楽しい例会」を上げるお手伝いができることに期待します。とは言いながらも、基本は例会やアクティビティの様子を記録し保存に努めることです。基本を忘れることなく視覚的に楽しめ、そして読み易い会報を目指して制作をしていきたいと思っております。

本会報をのぞきあと3回の会報制作を担当させていただきます。役員をはじめ、各委員長、各委員の皆様のご協力あってこそこの会報でございます。至らない点もあると存じますが、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

編集委員長 L. 小山 卓延

〔会報第304号〕

2018年9月13日

長野中央ライオンズクラブ

PR・情報・記録保存・会報・IT委員会

L. 小山 卓延

長野市妻科426-1

長野県建築士会館6階

☎ 026 (235) 3988

<http://nagano-chuo-lions.logos.jp>